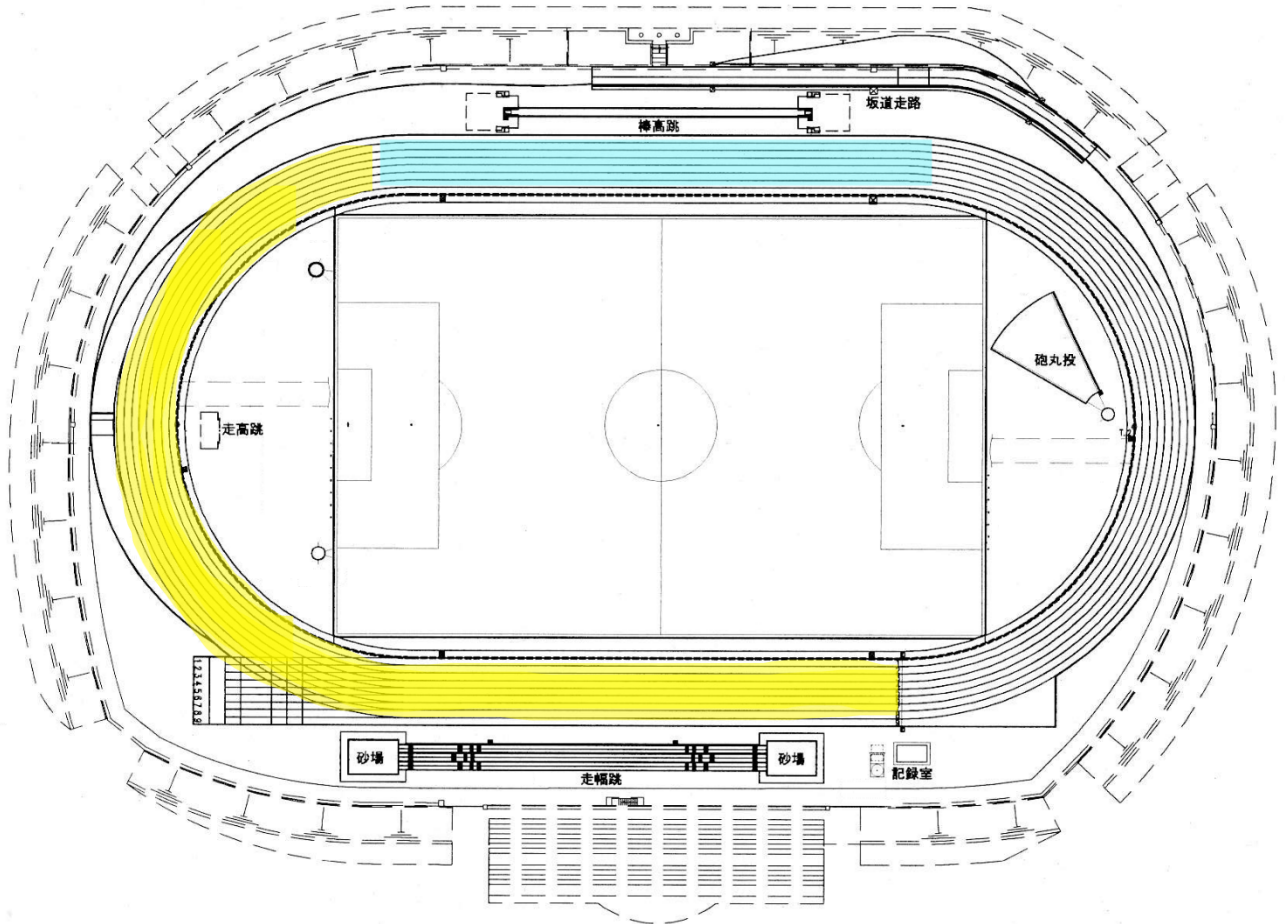


競技注意事項

- 1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会競技注意事項によって実施する。
- 2 チーム受付は行わない。領収証は必要があれば本部に申し出る。
- 3 アスリートビブス（ナンバーカード）、腰ナンバーカードについて
 - (1)本年度愛知陸協登録者は、登録アスリートビブスを使用する。
 - (2)アスリートビブスは胸と背にはっきり見えるようにつける。
 - (3)腰ナンバーカードは使用しない。
- 4 ウォーミングアップについて
 - (1)競技開始前のウォーミングアップは以下のように行う。ただし、大会の準備に支障のない範囲で行うこと。
 - ①レーン使用区分は原則として次のとおりとする。安全のため、トラック内を逆走してはならない。



- | | | |
|--|--------------|-------------------------|
| | 100m直線練習 | スターティングブロックは第2コーナーに設置 |
| | 200mカーブ～直線練習 | スターティングブロックは200mスタートに設置 |

- ②トラックを横切る際は、走ってくる人がいないか十分確認をする。
- ③8時45分までにはメインストレートでのウォーミングアップを終了する。
- (2)競技中のバックストレートでのウォーミングアップは、競技の支障のない範囲でもよい。
- 5 招集について
 - (1)招集所は第1ゲート（100mゴール付近）に設ける。
 - (2)招集は本人が行い、時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - (3)招集開始時刻及び招集完了時刻は当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前

- (4)招集を受けたら、各種目のスタート付近に速やかに移動し、競技開始前に最終コール(点呼)を受ける。

6 競技について

(1) シューズについて

- ①WA 規則第 143 条(TR5: シューズ)のルールを順守すること。ただし、小学生は「友の会ルール」を適応し、同条を適用しない。

種 目	靴底の最大の厚さ
トラック種目 (800m未満)	20mm

- ②スパイクピンは全天候用の物を使用し、ニードルピンは使用できない。7mm以下を使用すること。

(2) 競技について

- ①スタートは、全てのレースで合図を英語とする。
②不正スタートをした競技者は1回で失格とする。ただし、小学生は「友の会ルール」を適応し、同じ競技者が2回不正スタートをした場合、その競技者は失格となる。
③スタート前にスタート練習をしてもよい。
④フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を減速し止まる。

- 7 選手及び学校・団体関係者はスマートフォン、ビデオ等の情報通信機器類を招集所・競技場所に持ち込むことはできない。

8 各校・各団体のベンチ、応援席について

- (1)各校・各団体のベンチは芝生席に設置する。
(2)応援は正面スタンドまたは芝生席で行い、選手以外はグラウンドレベルに立ち入らない。
(3)ごみは各個人が責任をもって自宅に持ち帰ること。

- 9 大会における傷害については主催者が応急手当は行うが、その後は各学校・団体で対処すること。また主催者は責任を負わないものとする。

- 10 競技場には記録は掲示しない。WEBで確認する。

- 11 貴重品類の管理は各自で行い、盗難等に注意すること。

- 12 選手の人権・肖像権保護のため、競技会における写真・ビデオ撮影について、以下の内容についてご理解とご協力をお願いします。

<撮影制限>

- 1 保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。
- 2 撮影を希望する場合は、必ず本部で許可を得ること。
- 3 各種目のスタート後方からの撮影を禁止します。
- 4 選手がスターティングブロックの足合わせや、体を動かしているなどの準備の行動は撮影を禁止します。
- 5 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者で判断した場合は、速やかに警察および関係機関に連絡をとります。

○豊川陸上競技協会HP

<https://toyokawaaa.com/>



○Web 速報 (スタートリスト・競技結果)

<https://toyokawaaa.com/sokuho/260320/nans21v/shtml/TimeTable.html>



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。